

登録番号 事業所名	取組の感想
第19-0003号 (株)ワイ・ケー電子	<p>マジック生産管理システム導入によりラインプロセス管理も含み効率が上がり環境負荷が50%減少した。</p> <p>それに伴いコロナ対策でもあるテレワークの実施による環境負荷低減ハイブリットカー/エアコン適正温度で省エネルギーの成果を上げた。</p> <p>ISO14001-2015版(環境マネジメントシステム)の運用により品質向上に繋がった。</p> <p>リサイクルや5Sによって空間が広がり動きやすさ空間利用による仕事の中がひろがる。</p>
第19-0005号 (株)横浜製作所	<p>R2年度は、廃棄物の排出量、電気の使用量ともに前年度より減少しましたが、制作内容・受注量にもよりますが1時間当たりの原単位値も若干ですが減少しております。</p> <p>またR3年度は、新たな活動として「運送手配便の集約」に取り組みCO2削減を目指します。</p> <p>「脱炭素社会」にむけ今後も新たな活動について模索してまいる所存です。</p>
第19-0008号 (株)ラテン大和	<p>全社員で環境負荷の低減に取り組めた一年だったと思います。</p> <p>削減量は月単位で前年同月、直近と結果を検証しています。</p> <p>まだまだ取り組める事が沢山あるので、常に意識しながら業務に携わっていきます。</p>
第20-0002号 (株)メイコー	<p>従来より廃棄物の抑制、リサイクル等、適正処理に努めてまいりましたが、全従業員が環境意識を共有することで、廃プラの大幅削減につながりました。</p> <p>引続き地道な活動を継続してまいります。</p>
第20-0003号 (株)東牧土木	<p>小規模な会社で、社員も少ないですが、できることから実践できたと思います。</p> <p>今後も環境問題改善に取り組んでいきたいと思っています。</p>
第20-0004号 (株)ネエチア	<p>今期(令和2年7月～令和3年6月)も、前年度に引き続き間接的に環境負荷を減らす事を目的として、本来業務とISO活動を完全に一体化させる活動を行いました。今期、残り1ヶ月目標の達成実現へ向け精進いたします。</p> <p>また、今期は社内の照明の一部LED化や、電力のオンデマンド管理による電力使用量の削減を実施いたしました。</p>
第20-0005号 (有)青柳商店	<p>環境意識を念頭において、出来る事は積極的に取り組むよう努めました。</p>
第20-0006号 (株)山勝	<p>当社は経費削減の意味合いも含め、使用エネルギーの削減を恒常的に取り組んでいる。</p> <p>今回は電気使用量が「微増加」の結果となったが金属スクラップの取扱量の増勢を加味すれば効率は向上している。燃料使用量については不稼働のトラック等の売却も進めたことにより減少した。</p>
第20-0007号 (株)栄和産業	<p>昨年から引き続きコストの低減、リサイクル化、節電を考える取り組みを行っています。</p> <p>スクラップにしていた端材を別の部品製造に活用し環境配慮しています。</p>

<p>第20-0008号 ㈱タズミ</p>	<p>令和2年度も継続して、焼却ごみの中から燃料化を推進し、事業者、自治体より発生する産業廃棄物、一般廃棄物について再生燃料化(製造)を推進致しました。結果、11,938トン再生固形燃料として販売し利用していただくことができました。又、環境負荷低減(地球温暖化防止対策など)の取組として、トラック車両のエコドライブやエコ操作を継続的に実施し、効果を維持するとともに、トヨタの燃料電池車ミライを購入し運用開始しました。工場では、生産性を上げると同時に電力消費量の低減を目指して生産設備の入れ替えをおこない、大きな成果を得る事ができました。さらに古くなった全事業所の複合機を入替え、ペーパーレス化の推進をはかり、事務用品については、環境負荷の少ない製品(グリーン購入品など)の購入の拡大に継続し努めることが出来ました。</p>
<p>第20-0014号 ㈱野中工業</p>	<p>今年度はコロナウイルス等により例年より展示物や配布物が増えたが削減出来てよかった。</p>
<p>第22-0001号 ㈱紺野企業</p>	<p>今般、行なった取組として、事務所2階の蛍光灯をLEDへ交換し電力削減に貢献。工場周辺の清掃を行いました。また、例年どおり敷地内の緑化にゴーヤとサンパチェンスと一緒に植えるグリーンカーテンにより、さらなるCO2削減を行なったことと新たに花壇を造ったこと、継続的施設として機械選別施設を重点対象とし、金属くず(スチール缶、アルミ缶)、PETボトル、ガラス瓶等の選別を開始しました。カーボンオフセットも導入し受入れ廃棄物に対してオフセット(相殺)していくことを採用しております。</p> <p>当事業所では、継続的に行われているエコアクション21(更新審査R2.3.12済)の環境活動の中で主に燃料使用量の削減や工場設備の電気使用量の削減、エアコン使用の際の温度設定並びに排出抑制のための紙の使用量の抑制に取組んでまいりました。燃料使用量に関しては、車両の増車に伴う低公害車、低燃費車の導入を行い、ガソリン使用量の削減に努めてまいりました。工場設備の工場、倉庫の増設に伴い電気使用量の削減をするためスマートメーターの導入と第一工場動力プレス機の入替えを行うことで使用電気の削減計画予定。ミスト噴霧器を導入し周囲の気温を低減する取組、使用量の把握とともに削減を継続的に行っています。紙の使用量の抑制をするために使用済みの用紙の裏紙使用。両面印刷の徹底を継続的に行っています。</p>
<p>第22-0002号 横浜乳業㈱</p>	<p>排水処理場の選見を見通し嫌気・好気の入替を実施、良好な水質と汚泥濃度の維持ができる事となり、脱水機で引抜く余剰汚泥が減少、産業廃棄物の削減に繋がりました。また毎月行っているISO会議にて、各職場の取組状況を把握し、活動が停滞しないように事務局でフォローし、エネルギー関係や水の使用量の削減にも繋がっております。</p>
<p>第24-0005号 ㈱中電社</p>	<p>『資源循環・有効利用』を重点課題として継続し、4年目になりました。廃棄物の排出抑制と資源化率向上を推進し、環境負荷の低減に向けた取組は確実に定着しておりますので、今後も継続して参ります。</p>
<p>第24-0006号 ㈱かなしんオフセット</p>	<p>各部署で環境負荷の低減を行い、前年度と比較して削減をする事ができました。引き続き環境負荷の低減を行います。</p>
<p>第25-0001号 武田商事㈱</p>	<p>全体的に良い取組が出来たと思う。 今年度も引き続き書類の電子化を推進したい。</p>

<p>第25-0002号 秋本食品(株)</p>	<p>2020年度は新型コロナウイルスの影響で内食が増加し、弊社のお取引先であるスーパー様の売上が好調となり、当事業所で製造している浅漬けの出荷数も2019年度より増加しました。結果、工場の製造数が増加した影響で電気、水道水の使用量が増加し、工場からの排水、野菜残渣の排出量も増加することとなりました。弊社は2003年にISO14001(環境)の認証を取得後、2016に認証を返上しております。ただ、環境活動はとても重要なため、2016以降は社内環境プログラムという形で環境負荷低減の活動を継続しております。SDGS(持続可能な開発目標)への取り組みも考えておりますので、物を作る企業として環境保全活動を継続して参ります。</p>
<p>第25-0003号 (株)高座豚手造りハム</p>	<p>従業員が取組を皆で行うことを共有し、今後新しい取り組みを行っていきけるようにしたい。</p>
<p>第26-0004号 大平食品加工(株)</p>	<p>これからの時代は資源到達は年々厳しくなっています。どれだけコストや資源を削減していけるのかが目標です。会社全体で環境の向上に努めていきます。</p>
<p>第26-0006号 明電ケミカル(株)相模事業所</p>	<p>前年度は目標を達成できたが今年度は未達となってしまった、主なる原因を分析して次年度に生かしたい。</p>
<p>第26-0007号 (株)アサヒコ</p>	<p>個々の意識を高め積極的に取組む事が出来たと思います。 消費電力削減に向けLED器具導入・エリア毎の人感センサー・プルダウン等設置の継続をし適正管理に努めます。 リサイクル推進に力を入れ、飼料・肥料等に転化し目標の達成に向け環境にやさしい企業へと努めて行きます。</p>
<p>第26-0008号 東ソー(株)東京研究センター</p>	<p>従来より、廃棄物の排出抑制・リサイクル・適正処理や、省エネ機器の導入を進めるなど、環境負荷低減に努めております。令和2年度も、照明器具のLED化、省エネルギー型空調設備の導入など、CO2排出量の削減に努めましたが、エネルギー原単位は約9.7%減少したものの、従業員増加などにより、CO2排出量は約1.1%増となりました。今後も継続して環境に配慮した取り組みを一層努めていきます。</p>
<p>第26-0009号 日本蛍光化学(株)</p>	<p>従来より取り組んでいた内容でしたが、改めて環境への配慮を確認することができました。 今後は新たな目標を追加できるよう努めてまいります。</p>
<p>第26-0010号 東急リネンサプライ(株)相模工場</p>	<p>社員全員が、常に環境意識を持って取り組むことができました。 コロナ禍で工場操業が約70%でしたができることから取り組むように心がけて行動しました。 今後も環境負荷低減、環境の向上に努めていきます。</p>
<p>第30-0001号 (株)ニチゲン</p>	<p>蛍光灯からLEDに交換すれば電気使用量が減少するのは当たり前のこと。 今年度からは小さなことでも構わないので従業員一人一人が環境について考えて行動出来るようにしたい。</p>

登録番号 事業所名	種別内容	目標内容	取組内容	取組結果
第19-0003号 ㈱ワイ・ケー電子	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	紙の使用量を抑制する。	WBEによるテレワーク・生産管理システム・FAX等、紙使用が無くなった。◎
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	廃棄物の発生を抑える取組を実施する。	廃棄物の発生を抑える取組実施	5S運動展開(整理・整頓・清潔・清掃・躰)でコロナ対策にも適用できた。1年以上使用しないものの5Sとリサイクルを進めた◎
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	オフィス等におけるリサイクル化を推進する。	リサイクル促進	ゴミの分別とリサイクルを進めた◎
	輸送に伴う環境負荷の低減	自動車の購入・選択に当たって環境に配慮する。	自動車の選択に当たり環境(脱炭素)配慮	電気自動車・ディーゼル車・ハイブリット・水素自動車の検討実施している。◎
	省資源等	節水等を行い環境に配慮する。	節水も含め上水使用量を抑えた	井戸水採用と微粒子洗浄コマにより洗浄効果を高め節水に貢献◎
	地球温暖化防止対策等	照明設備を適正管理する。	照明設備とガソリンを適正管理	LED照明蛍光灯移行・ガソリン使用量は営業範囲管理と価格低減システム管理◎通常より5円安
	省エネ設備等を採用又は改修する。	環境マネジメントシステムを導入する。	ISO14001-2015版 SDGs	神奈川県SDGs持続可能事項システム化検討中△
	製品の開発・設計等における環境配慮	外部から製品の環境負荷に関するデータの提供依頼があったときに協力する。	ユーザーからの環境負荷提供依頼に協力	ユーザーから製品の環境負荷データ提出協力◎
第19-0005号 ㈱横浜製作所	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	オフィス等におけるリサイクル化を促進する。	紙、金属缶、ガラスびん等、分別回収ボックスを適正に配置することにより、ごみの分別を徹底する。	◎大変良くてきた
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	オフィス等におけるリサイクル化を促進する	食べ残しや食品の残りは可能な限りコンポスト化して利用する。	◎大変良くてきた
	環境への負荷の少ない原材料、製品、サービスの利用	再生紙の使用を推進する。	コピー用紙等の紙類について再生紙や環境に配慮した製品への転換を進める。	◎大変良くてきた
	地球温暖化防止対策等	照明設備を適正管理する。	電気の使用量を把握し、削減する。	◎大変良くてきた
第19-0008号 ㈱ラテン大和	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	紙の購入枚数を削減する。	昨年度比:12,500枚の削減
	環境への負荷の少ない原材料、製品、サービスの利用	再生紙の使用を推進する。	コピー用紙や印刷物、トイレトーパー等に再生紙を使用する。	再生紙の使用率:100%
	環境への負荷の少ない原材料、製品、サービスの利用	その他環境に配慮した物品等の購入、使用を推進する。	エコマーク商品等、環境負荷の少ない製品を優先的に購入する。	物品購入におけるエコマーク等商品の購入率:60%
	輸送に伴う環境負荷の低減	自動車の購入・選択に当たって環境に配慮する。	クリーンエネルギーカーや燃費基準達成車への代替を進める。	低公害車の導入:◎50%
	輸送に伴う環境負荷の低減	自動車の使用に当たって環境へ配慮する。	アイドリング・ストップ等、エコドライブを実践する。	エコドライブの実施率100%
	省資源等	節水等を行い環境に配慮する。	水の使用量を把握し、削減する。	水使用量における削減量昨年度比:1,200ℓ
	建築物の建築・解体、開発事業に当たっての環境配慮	環境整備と周辺の自然環境の保全に配慮する。	敷地内、壁面、屋上等の緑化を実施する。	緑地 ①面積:2㎡
	大気汚染、水質汚濁等の防止、化学物質対策等	悪臭、騒音、振動等の防止対策を講じる。	悪臭、騒音、振動等に対策を行う。	工場内外の側溝排水溝等を週1回の清掃実施。製造量が多い週、夏期は回数を増やしている。浄化槽の定期点検・清掃(業者による)
	地球温暖化防止対策等	電気、ガス及びガソリン等の使用量を把握し、削減する。	電気、ガス及びガソリン等の使用量を把握し、削減する。	電気使用における削減量 昨年度比:50Kw
	地球温暖化防止対策等	電気、ガス及びガソリン等の使用量を把握し、削減する。	電気、ガス及びガソリン等の使用量を把握し、削減する。	灯油使用における削減量 昨年度比:300ℓ
第20-0002号 ㈱メイコー	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	資料のデータ配布や裏紙使用、両面コピーを徹底	前年度比:-15.5%(原単位)
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	オフィス等におけるリサイクル化を促進する。	紙、金属、ガラス、プラスチック、電池等について、分別回収ボックス等を配置し、適正にごみの分別とリサイクルを進める	廃プラの排出量削減率 前年度比:-31.5%
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	生産工程におけるリサイクルに取り組む。	生産工程で発生するゴミのリサイクルを推進する。	資源化率:100%
	地球温暖化防止対策等	電気使用量を把握し、削減する	電気使用量を把握し、削減する	前年度比:-6.9%(原単位)
	地球温暖化防止対策等	ボイラーを適正利用する。	ボイラーを適正利用する。	ボイラー更新により燃料を重油から都市ガスへ変更 CO2 排出量:-15%(約10t)
第20-0003号 ㈱東牧土木	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	紙の購入枚数を制限する。	昨年度比2,000枚の削減・裏紙の使用
	環境への負荷の少ない原材料、製品、サービスの利用	再生紙の使用を推進する。	コピー用紙等に再生紙を使用する。	再生紙の使用率:100%
第20-0004号 ㈱ネエチア	輸送に伴う環境負荷の低減	自動車の購入・選択に当たって環境に配慮する。	自動車の購入・選択に当たって環境に配慮する。	低公害車(ハイブリッドカー)の導入 台数:3台 割合:10%
	地球温暖化防止対策等	照明設備を適正管理する。	照明設備を適正管理する。	照明器具の一部LED化 オンデマンド管理の実施(年間使用実績を計測中)
第20-0005号 ㈱青柳商店	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	紙の購入枚数を削減する。	昨年度比2,500枚の削減
	地球温暖化防止対策等	電気、ガス及びガソリン等の使用量を把握し、削減する。	電気、ガス及びガソリン等の使用量を把握し、削減する。	ガソリン使用における削減量 昨年度比 1,171ℓ減
	地球温暖化防止対策等	電気、ガス及びガソリン等の使用量を把握し、削減する。	電気、ガス及びガソリン等の使用量を把握し、削減する。	軽油使用における削減量 昨年度比 53ℓ減
第20-0006号 ㈱山勝	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	両面印刷、両面コピーを徹底する。	従前から取り組んでいるため対策年度比での集計はしていないが片面印刷に比較すれば用紙の消費量は少ない。
	輸送に伴う環境負荷の低減	自動車の使用に当たって環境へ配慮する。	アイドリング・ストップを実践する。	○できた
	地球温暖化防止対策等	電気使用量を削減し、省エネを進める。	電気使用量を削減し、省エネを進める	第1工場の2台のクレーン及びシャーリングの稼働と純粋な対応期間で比較すれば電気使用量は1%増加している。ただし、この期間のスクラップの対前年比の増加を加味すれば、効率性は良化していると判断する。
	地球温暖化防止対策等	自動車の適正使用及び抑制、又は低公害化する。	軽油・ガソリン等の燃料費を削減する。	昨年度比で概算25%程度の減少になったが、これは不稼働のトラック・重機及び営業車両等の減便によるものである。

登録番号 事業所名	種別内容	目標内容	取組内容	取組結果
第20-0007号 ㈱米和産業	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	紙の購入枚数を削減する	◎大変良くできた
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	オフィス等におけるリサイクル化を促進する。	紙、プラスチック、トナーカートリッジ、電池等について、分別回収ボックスを適正に配置する等、ごみの分別とリサイクルを進める。	◎大変良くできた
	環境への負荷の少ない原材料、製品、サービスの利用	再生紙の使用を推進する。	コピー用紙や印刷物、トイレトーパーパー等に再生紙を使用する。	◎大変良くできた
第20-0008号 ㈱タズミ	環境への負荷の少ない原材料、製品、サービスの利用	再生紙の使用を推進する。	再生紙の使用量を推進する。	○できた
	環境への負荷の少ない原材料、製品、サービスの利用	その他環境に配慮した物品等の購入、使用を推進する。	そのほか環境に配慮した物品等の購入、使用を推進する。	○できた(グリーン購入率 55.1%)
	輸送に伴う環境負荷の低減	自動車の購入・選択に当たって環境に配慮する。	自動車の購入・選択に当たって環境に配慮する。	○できた(トヨタ燃料電池車:ミライを購入)
	輸送に伴う環境負荷の低減	自動車の使用に当たって環境へ配慮する。	自動車の使用に当たって環境へ配慮する。	○できた(燃費水準の維持・向上)
第20-0014号 ㈱野中工業	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	紙の購入枚数を削減する。	昨年度比5千枚削減
	環境への負荷の少ない原材料、製品、サービスの利用	再生紙の使用を推進する。	再生紙の使用量を増やす。	再生紙の使用率 30%
	環境への負荷の少ない原材料、製品、サービスの利用	その他環境に配慮した物品等の購入、使用を推進する。	エコマークなどの商品使用を増やす。	エコマーク製品などの購入率 20%
第22-0001号 ㈱紺野企業	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	両面印刷、両面コピーを徹底する。	◎大変良くできた
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	使用済み用紙の裏紙や使用済み封筒を再利用する。	◎大変良くできた
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	廃棄物の発生を抑える取組を実施する。	再使用又はリサイクルしやすい製品を優先的に購入し、使用する。	◎大変良くできた
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	生産工程におけるリサイクルに取り組む。	製造工程から発生する金属くず、紙くず、廃液などの回収・再利用のための設備を設置し、活用する。	◎大変良くできた
	輸送に伴う環境負荷の低減	自動車の購入・選択に当たって環境に配慮する。	最新の排ガス規制や騒音規制に適合した車への代替を進める。	◎大変良くできた
	建築物の建築・解体、開発事業に当たっての環境配慮	環境整備と周辺の自然環境の保全に配慮する。	敷地内、壁面、屋上等の緑化を実施する。	◎大変良くできた
	地球温暖化防止対策等	照明設備を適正管理する。	照明点灯箇所を減らす。	◎大変良くできた
	地球温暖化防止対策等	電気の使用量を把握し、削減する。	電気の使用量を把握し、削減する。	◎大変良くできた
	地球温暖化防止対策等	自動車の適正使用及び抑制、又は低公害化する。	走行ルート合理化する。	◎大変良くできた
	地球温暖化防止対策等	自動車の適正使用及び抑制、又は低公害化する。	ガソリンの使用量を把握し、削減する。	◎大変良くできた
第22-0002号 横浜乳業㈱	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	廃棄物の発生を抑える取組を実施する。	再使用又はリサイクルしやすい製品や素材を使用し、廃棄物を削減する。	事業系廃棄物の削減量(昨年度比) 186,725kg
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	生産工程におけるリサイクルに取り組む。	生産過程で発生するごみのリサイクルを推進する。	生産工程で発生する廃棄物の資源化率 99.8%
	地球温暖化防止対策等	電気、ガス及びガソリン等の使用量を把握し、削減する。	電気、ガス及びガソリン等の使用量を把握し、削減する。	都市ガス使用における削減量(昨年度比) 407,105m ³
	省資源等	節水等を行い環境に配慮する。	水の使用量を把握し、削減する。	水使用における削減量(昨年度比) 21,319m ³
第24-0005号 ㈱中電社	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	使用済み用紙の裏面再利用、FAX受信のペーパーレス化、管理書類の電子化で紙の購入枚数を削減している。	紙購入における削減率(昨年度比) A4サイズ:2,500枚 A3サイズ:1,500枚
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	生産工程におけるリサイクルに取り組む。	生産過程で発生する事業系廃棄物のリサイクルを推進する。	廃棄物の資源化率:90%
	輸送に伴う環境負荷の低減	自動車の使用に当たって環境へ配慮する。	エコドライブ・アイドリングストップの実施	エコドライブの実施率:100% アイドリングストップの実施率:30%
	建築物の建築・解体、開発事業に当たっての環境配慮	環境整備と周辺の自然環境の保全に配慮する。	建物壁面、緑のカーテン実施。	面積:約9m ²
第24-0006号 ㈱かなしんオフセット	建築物の建築・解体、開発事業に当たっての環境配慮	環境負荷の少ない建築材の使用等を推進する。	コンクリート塊、残土等のリサイクルに取り組む。	建設副産物の資源化率:100%
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	紙の購入枚数を削減する。	前年度比 15.7%の減
第24-0006号 ㈱かなしんオフセット	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	廃棄物の発生を抑える取組を実施する。	廃棄物の発生を抑える取組を実施する。	産業廃棄物搬出量前年度比12.8%の減。 ゴミの分別の徹底を行っている。

登録番号 事業所名	種別内容	目標内容	取組内容	取組結果
第25-0001号 武田商事㈱	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	紙の使用量を抑制する。	◎大変良くできた
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	廃棄物の発生を抑える取組を実施する。	廃棄物の発生を抑える取組を実施する。	◎大変良くできた
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	オフィス等におけるリサイクル化を促進する。	オフィス等におけるリサイクル化を促進する。	◎大変良くできた
	環境への負荷の少ない原材料、製品、サービスの利用	再生紙の使用を推進する。	再生紙の使用を推進する。	◎大変良くできた
	環境への負荷の少ない原材料、製品、サービスの利用	その他環境に配慮した物品等の購入、使用を推進する。	その他環境に配慮した物品等の購入、使用を推進する。	○できた
	輸送に伴う環境負荷の低減	自動車の使用に当たって環境へ配慮する。	自動車の使用に当たって環境へ配慮する。	◎大変良くできた
	省資源等	節水等を行い環境に配慮する。	節水等を行い環境に配慮する。	◎大変良くできた
	地球温暖化防止対策等	照明設備を適正管理する。	照明設備を適正管理する。	○できた
	地球温暖化防止対策等	事務機器を適正管理する。	事務機器を適正管理する。	◎大変良くできた
	地球温暖化防止対策等	冷暖房設備等を適正管理する。	冷暖房設備等を適正管理する。	◎大変良くできた
	地球温暖化防止対策等	空調設備を適正管理する。	空調設備を適正管理する。	◎大変良くできた
	地球温暖化防止対策等	給湯設備を適正利用する。	給湯設備を適正利用する。	◎大変良くできた
	地球温暖化防止対策等	地球温暖化防止対策等	自動車の適正使用及び抑制、又は低公害化する。	○できた
第25-0002号 秋本食品㈱	地球温暖化防止対策等	電気の使用量を削減する。	電気の使用量を削減する。	2019年度 2,379,914Kw 2020年度 2,538,063Kw
	地球温暖化防止対策等	ガスの使用量を削減する。	ガスの使用量を削減する。	2019年度 47,158m ³ 2020年度 44,953m ³
	省資源等	節水等を行い環境に配慮する。	県水(水道水)と工場排水を削減する。	2019年度 91,528m ³ 2020年度 95,706m ³
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	廃棄物の発生を抑える取組を実施する。	生ゴミ(動植物性残渣)の排出量を削減する。	2019年度 253トン 2020年度 266トン
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	廃棄物の発生を抑える取組を実施する。	汚いプラスチックごみを削減する。	2019年度 56トン 2020年度 41トン
	大気汚染、水質汚濁等の防止、化学物質対策等	化学物質の管理を徹底する。	下水道法を遵守し、Ph、BOD、SS、リン酸塩、窒素を測定し、工場からの排水を基準値以内に抑えて、下水に排出する	設備管理係にて法定頻度で点検を行い記録も保管。毎月1回業者による水質検査を実施し、2020年度は水質異常はありませんでした。
	地球温暖化防止対策等	業務用機器の冷媒を適正に管理する。	フロン排出抑制法の遵守 ①フロンの漏洩量算定 ②空調機器・冷蔵機器の3ヶ月に一度の点検	3ヶ月に一度の頻度(2月、5月、8月、11月)で空調機器と冷蔵庫の簡易点検を実施
第25-0003号 ㈱高座豚手造りハム	環境への負荷の少ない原材料、製品、サービスの利用	再生紙の使用を推進する。	コピー用紙や印刷物、トイレットペーパー等に再生紙を使用する。	ペーパータオル・トイレットペーパーを古紙利用のものを使用
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	出荷・販売等に際しての梱包等に配慮する。	簡易包装、容器の回収による再利用を維持する。	バイオマス素材を使用したレジ袋の取扱とお客様にエコバック利用のお願い。
第26-0004号 大平食品加工㈱	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	紙の購入枚数を削減する。 PDFやメールなどを使用	昨年度比15枚の削減
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	オフィス等におけるリサイクル化を促進する。	紙、プラスチック、電池等について、分別回収ボックスを適正に配置する等、ごみの分別とリサイクルを進める。	事業系廃棄物の資源化率 100%
	環境への負荷の少ない原材料、製品、サービスの利用	再生紙の使用を推進する。	コピー用紙や印刷物、トイレットペーパー等に再生紙を使用する。	再生紙の使用率 100%
	省資源等	雨水等を再使用し環境に配慮する。	井戸水を使用して、トイレなどで使用	雨水利用 1日使用量1,000ℓ
第26-0006号 明電ケミカル㈱相模事業所	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	廃棄物の発生を抑える取組を実施する。	排出排油量を削減する	前年度比+15.4%となり目標未達 製品の劣化により廃棄が主要因
	地球温暖化防止対策等	LPガス使用量を削減する	LPガス使用量を削減する	前年度と同じとなり削減未達 (生産原単位としても未達)
第26-0007号 ㈱アサヒコ	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	オフィス等におけるリサイクル化を促進する。	紙、プラスチック、トナーカートリッジ、電池等について、分別回収ボックスを適正に配置する等、ごみの分別とリサイクルを進める。	資源化率90%
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	生産工程におけるリサイクルに取り組む。	生産過程で発生するごみのリサイクルを推進する。	資源化率45%
	地球温暖化防止対策等	照明設備を適正管理する。	照明器具を逐次省電力型へ交換する。	エリアを分け継続
第26-0008号 東ソー㈱東京研究センター	地球温暖化防止対策等	省エネ対応製品等を購入又は更新する。	省エネ対応製品等を購入、または更新する。	LED照明化(474台) 省エネ型空調設備への更新(14台)
	地球温暖化防止対策等	特定フロンを削減又は温室効果ガスを排出抑制する。	業務用機器の冷媒を適正に管理する。	回収したフロン 51件 104kg
第26-0009号 日本蛍光化学㈱	環境への負荷の少ない原材料、製品、サービスの利用	再生紙の使用を推進する。	コピー用紙や印刷物、トイレットペーパー等に再生紙を使用する。	○できた
	省資源等	節水等を行い環境に配慮する。	水の使用量を把握し、削減する。	○できた
	建築物の建築・解体、開発事業に当たっての環境配慮	建設物、構築物の環境への影響を予防するための方策を講じる。	老朽化に関する診断、長寿命化を行う。	◎大変良くできた
第26-0010号 東急リネンサプライ㈱相模工場	環境への負荷の少ない原材料、製品、サービスの利用	再生紙の使用を推進する。	コピー用紙や印刷物、トイレットペーパー等に再生紙を使用する。	◎大変良くできた
	地球温暖化防止対策等	電気、ガス及びガソリン等の使用量を把握し、削減する。	電気、ガス及びガソリン等の使用量を把握し、削減する。	電気使用における削減量(昨年度比) : 1,155,284kWh
	地球温暖化防止対策等	電気、ガス及びガソリン等の使用量を把握し、削減する。	電気、ガス及びガソリン等の使用量を把握し、削減する。	都市ガス使用における削減量(昨年度比) : 1,097,060m ³
第30-0001号 (株)ニチゲン	地球温暖化防止対策等	照明設備を適正管理する。	全室照明設備をLEDに変更	電気使用における削減 昨年度より-18,918Kw減少した。